

# 灯 (あかり)

『汗を流して、未来を拓く』

令和6年2月13日(月) 第30号

文責：校長 森下 隆司

## 自主的な活動の推進による子供の成長

本日を含めて、卒業式まで22日となりました。卒業を迎える小学6年生、中学3年生にとっては、できることも限られてきました。子供たちがやり残したという後悔を抱くことがないように、私たち教職員も子供たちをしっかりと支えていきます。

先週、朝掃除をしていて、ともに掃除に取り組んでいる子供たちの姿を見て、ふと気づいたことがあります。それは、学校全体としてはまだまだ課題はあるのですが、子供たちに任された役割や委員会等で決めた役割について、自主的に役割を果たす子供が増えているということです。

例えば、

- ・朝の玄関掃除(毎週2回実施) ・あいさつ運動(毎週3回実施) ・国旗、校章旗掲揚(毎朝)
- ・新聞記事の確認(毎朝) ・お昼の放送(毎日) ・家庭学習のチェック(毎日) などなど…

上記の活動は、子供たちが自身の役割を認識し、自主的に取り組んでいます。中学生がリーダーシップを取り、活動を支援したり、参加について声かけをしたりしてくれたお陰で、小学生の活動も少しずつ定着してきました。

後期の学校評価では数値の低かった「私は、自分の役割に責任を持ち、積極的に行動している」「私は、掃除に集中して取り組み、美しい環境をつくっている」の2つに関連する子供たちの姿が、少しずつ改善してきているということです。

今年度は残り少なくなってきましたが、子供たちの頑張りの意欲をしっかりと認め、褒めつつ、より一層、子供たちが積極的に活動できる学校を創っていきたいと思います。



## たまんなっ子じまん ― 小中連携の取り組み ―

先週水曜日の昼休みに、学習委員会が企画・運営した「小中合同レクリエーション」が行われました。早々に計画されていた活動ですが、なかなか天候に恵まれず延期されていました。

学習委員会の運営にもとに「増やし鬼」を行いました。小中学生が入り乱れ、本気の追いかけて展開されつつも、中学生は小学生に対してちょっと手加減している優しさも見られました。

小中併設校ならではの活動は他にもありますが、その活動それぞれに大きな効果を感じます。年度末に差し掛かり、これまで小中連携で取り組んできた活動や行事の成果を振り返りつつ、次年度の活動がより一層充実するように取り組んでまいります。



### 【本日までのホームページ更新内容】

学校ホームページは、こちらから →

1/31(水)「中1英語科研究授業」、2/4「小学生バドミントン大会」、2/5「避難訓練」、2/7「小中合同レクリエーション」

※上記の期日は、行事や活動が行われた日で記しています。ホームページ掲載日と異なることをご容赦下さい。

